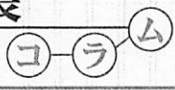
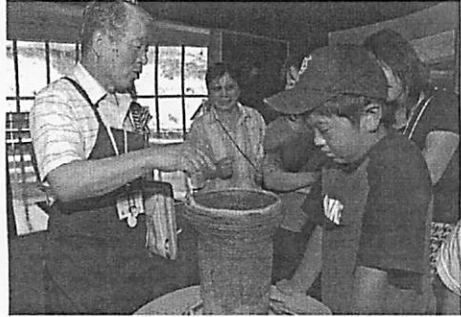




市長



敬老の日について



皆さんのさまざまな活動が郡山を元気にしています。

郡山市では、向学心に燃えた高齢者の方々がビックアイ7階にある「あさかの学園大学」で、それぞれの分野の勉学に励んでおられます。また、これまで習得した技術や知識を地域社会のために役立てておられる方もたくさんいらっしゃいます。

本市のシルバー人材センターには多くの方々が登録され、生き生きと仕事を楽しんでおられます。他にも、子ども見守り隊などの地域の安全安心支援活動に取り組んでいる方々、町内会の役員さんなどを務められている方々、各種ボランティア活動に熱心に取り組まれている方々など、多くの分野で活躍されており、ふれあい科学館や大安場史跡公園など市の施設の案内ボランティアでもご協力をいただいています。このように、多くの高齢者の皆さんが、元気に頑張っておられます。

9月は敬老の日を祝うために、各地域で各種のゲーム・スポーツや子どもたちとの交流など、楽しい催しが企画されていますので、ぜひ、若い市民の皆さんにも参加していただきたいと思います。そして、世代間の交流を深め、高齢者の方々に敬う気持ちを持つとともに、貴重な体験と豊富な知識を受け継いでいただきたいと思います。



郡山市立御館中学校

～歌舞伎学習で、世代を超えた連帯感を醸成～

中田町の伝統芸能「柳橋歌舞伎」。御館中学校では、総合学習の時間を活用して、地域の方々とともに歌舞伎の学習に取り組んでいます。9月19日(日)の公演で、弁慶を演じる3年生の三瓶裕太さんに話を伺いました。

※平成21年度
「まちづくりハーモニー賞」
受賞



御館中学校生徒と柳橋歌舞伎保存会の皆さん(役者コース(前列左から4番目:三瓶裕太さん))



音楽・伴奏コース

—歌舞伎学習の内容は？
全校生徒が、「役者コース」か「音楽・伴奏コース」のどちらかを選択します。練習では、地元の柳橋歌舞伎保存会の皆さんから、演技や三味線の演奏などを指導していただいています。9月の公演で披露する『義経千本桜』と『白波五人男』の稽古に夏休み中もみんな取り組みました。

—歌舞伎に取り組んでみて？
保存会の方から、歌舞伎では、言い回しや歩き方ひとつにも意味や特徴があることなどを教わりました。一つひとつの台詞がとても長くて、動きの見せ方も難しいですが、教わったことを考えながら、台詞を覚えるのが癖になっていて、つい入浴中も台詞を口ずさんでしまいます。

—武蔵坊弁慶を演じてみて？
女形を演じる機会はない



地域伝統芸能の継承。教える側も教わる側も一生懸命です。(関連8ページ)

—静御前の役を希望しましたが、風貌などからなのではないでしょうか、弁慶の役に選ばれました。教わった弁慶の力強い動きを、意識しないでも自然とできるような表現したいと思います。

—皆さんにとって歌舞伎とは？
3年生にとっては、地域伝統芸能を学ぶ歌舞伎学習の集大成です。伝統ある舞台なのでとても緊張していますが、指導してくれた保存会の方々、先生方、そして全校生徒、みんなでつくり上げる公演を悔いのないように、絶対に成功させます。ぜひ、見に来てください。



市民が主役のまちづくり！皆さんと私たちをつなぐ架け橋となるものは？昔も今もこれからも…それはやっぱり「広報こおりやま」。皆さんからのご意見やご感想のほか、このコーナーへのホットな情報をお待ちしています。協働のまちづくりへの参加のきっかけは「広報こおりやま」。〒963-8601(住所不要)郡山市広聴広報課 ☎ 924-2061